

令和6年度 組織重点目標一覧

課名	組織目標	係名	具体的目標	達成水準	達成状況	達成状況評価
都市整備課	人口5万人（市制移行）に留まらず、その先を見据えたサステナブルな都市空間の創出、バランスの取れた都市構造の実現に向けて、本町から発信する意気込みで、ここから始まるZERO NEXT 全力でチャレンジする。 Beyond 目標のその先へ（夢）	まちづくり戦略係	持続可能なまちづくりを目指して... 定住都市、産業都市、交流都市を骨格としたバランスの良い都市構造の実現に向け、全力でチャレンジ!	<ol style="list-style-type: none"> 令和7年5月に予定する市街化区域編入案の申出に係る事前協議の完了 利府町道路整備計画の策定 企業情報リストの作成 市街化検討地区の洗い出し、都市マスタープラン修正の必要性及びその内容整理の完了 	<ol style="list-style-type: none"> 新中堀・新宮ヶ崎地区、菅谷・沢乙地区については、関係機関協議未了により翌年度に市街化区域編入に係る案の申出を行うこととなった。唄沢地区については、予定どおり令和7年5月に当該案の申出を行うため継続して協議を実施中である。 パブリック・コメント手続や内部調整を経て道路整備計画計画を策定した。 本町における誘致有望企業の分析やアンケート調査等を経て企業情報リスト等の作成を行った。 第9回線引き定期見直しにおいて市街化区域編入候補とする地区の洗い出しを行い、当該地区における関係者との調整を行った。都市マスタープラン修正の必要性及びその内容整理については、引続き検討することとした。 	B
		道路整備係	公共土木施設の整備促進 渋滞の緩和やアクセス向上に向けた幹線道路網の整備を行い、計画性を持った良好な都市基盤に繋がる公共土木施設の整備を推進する。また、既存町道についても、狭小幅員の解消や道路排水施設の整備を推進することで都市防災機能を強化し、災害に強いまちづくりを強化する。	<ol style="list-style-type: none"> 将来の都市構造を見据えた新中堀新川崎線として整備推進 児童の安全性の確保を最優先に館太子堂線道路整備事業の早期完了 地域住民の安全性及び利便性の確保に向け、野中生活道路整備事業の早期完了 	<ol style="list-style-type: none"> 新中堀新川崎線の道路整備事業について、将来的な道路の延伸や十字交差点を見据えた道路整備を推進した。 関係機関との密な連絡調整により、利府小学校前の信号機新設による児童の安全性を確保したほか、工事に伴い伐採した桜並木を復活させるべく、利府小学校へ桜の植樹を行った。 野中生活道路の整備工事を早期に完成させ、地域住民の安全性及び利便性の向上に寄与した。 	B
		管轄係	魅力ある公共建築物の整備・保全 事業実施においては、LCCを低く抑える意識を常に持ち、時代に即した多機能かつ高機能な公共施設の整備を推進し、町民から愛される施設づくりを行う。現有の公共施設については、事後改修から予防保全を中心とした施設整備にシフトし、施設の長寿命化を図りながら計画的かつ適切な改修・修繕・更新を実施する。	<ol style="list-style-type: none"> PFIによる町営住宅建替え事業において、より低廉かつ最も良質なサービスを提供する事業者の選定 庁舎の長寿命化改修、体育館屋根改修の早期完成 各公共施設の長寿命化計画に基づく整備計画の促進 	<ol style="list-style-type: none"> 県内初となるPFIによる町営住宅建替え事業について、良好な審査委員会の運営により、事業者を選定した。 施工に対する各種制約が多い中、円滑な工事調整を行い工期内に工事を完成させた。 各公共施設の長寿命化計画に基づく各課での改修計画検討にあたり、技術的支援を行った。 	B